

各プロジェクト一覧表

陸域

No	プロジェクト名	プロジェクトの概要	プロジェクトの実施状況						プロジェクトの目標	担当部署		
			第1期期末評価時点 (集計年度)	第1期期末評価時点以降～平成26年3月末時点			平成26年4月～平成27年3月末時点				平成27年度の実施予定	
				場所	実施状況	備考	場所	実施状況				備考
1	汚濁負荷量(COD、T-N、T-P)の総量削減	水質総量削減に係る指定地域において発生する汚濁負荷量を削減する。	COD: 178 トン/日 T-N: 187 トン/日 T-P: 12.7 トン/日 (平成23年度)	COD: 178 トン/日 T-N: 187 トン/日 T-P: 12.7 トン/日 (平成23年度)	「閉鎖性海域中長期ビジョン(H22.3)」における将来発生負荷量予測値(H34年度)		COD: 173 トン/日 T-N: 177 トン/日 T-P: 12.6 トン/日 (平成24年度)	「閉鎖性海域中長期ビジョン(H22.3)」における将来発生負荷量予測値(H34年度)	総量削減計画に基づき、第7次総量削減の取組を進める。総量削減による汚濁負荷削減効果を把握するため、東京湾におけるCOD、窒素及びびりんの発生負荷量及び流入負荷量を算定する。	COD: 139 トン/日 T-N: 155 トン/日 T-P: 9.0 トン/日 (中長期ビジョン)	環境省水・大気環境局 水環境課 閉鎖性海域対策室	
2	汚水処理施設の整備推進	汚水処理施設が未普及である地域の普及促進を行う。	約94% (平成24年度)	約94%(平成24年度)	都道府県構想に基づく計画目標		約95% (平成25年度)	都道府県構想に基づく計画目標	約95% (平成26年度)	約97%	都県	
3	高度処理の推進	良好な水環境を創出するため、高度処理施設の導入を推進する	(窒素及びびりんの同時除去) 約19% (窒素又はびりんの除去+窒素及びびりんの同時除去) 約27% (平成24年度)	(窒素及びびりんの同時除去) 約19% (窒素又はびりんの除去+窒素及びびりんの同時除去) 約27% (平成24年度)			(窒素及びびりんの同時除去) 約19% (窒素又はびりんの除去+窒素及びびりんの同時除去) 約32% (平成25年度)		(窒素及びびりんの同時除去) 約21% (窒素又はびりんの除去+窒素及びびりんの同時除去) 約34% (平成26年度)	段階的・高度処理にも取り組み、東京湾流域別下水道整備総合計画を達成(H36)	関東地方整備局 建設部都市整備課	
4	合流式下水道の改善	合流式下水道により整備されている区域において、雨天時において公共用水域に放流される汚濁負荷量が分流式下水道並以下までに改善する	約68%(平成24年度)	約68%(平成24年度)			約79%(平成25年度)		合流式下水道緊急改善事業を推進する。	合流式下水道改善率100%(H35末)	関東地方整備局 建設部都市整備課	
5	東京湾総量削減計画の進捗状況の把握	東京湾総量削減計画の目標達成に向けた進捗状況を計るため、汚濁負荷量や施策の実施状況を把握し、ホームページにおいて発信する。	平成24年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表 COD: 23トン/日 T-N: 27トン/日 T-P: 2.2トン/日 (平成24年度確定値)	平成24年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表 COD: 23トン/日 T-N: 27トン/日 T-P: 2.2トン/日 (平成24年度確定値)	-		平成25年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表 COD: 23トン/日 T-N: 27トン/日 T-P: 2.0トン/日 (平成25年度確定値)	-	平成26年度の進捗状況を把握し、ホームページで公表予定	-	神奈川県環境農政局	
6	東京湾流域市が行う合併処理浄化槽設置費補助への助成	東京湾流域市(横須賀市、三浦市の2市)が行う単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に係る補助事業に対し助成を行う。	助成を実施 (平成24年度実績: 4件)	助成を実施 (平成24年度実績: 4件)	-		助成を実施 (平成25年度実績: 3件)	-	助成を実施予定	-	神奈川県環境農政局	
7	河川直接浄化の実施	陸域負荷対策として、既存施設による河川の直接浄化を引き続き実施する。	-	-	運転可能時間※において、継続的な稼働を目指す。 ※操作規則等に基づく運転停止時間、定期的なメンテナンスによる停止時間(固定)を除いた時間		-	運転可能時間※において、継続的な稼働を目指す。 ※操作規則等に基づく運転停止時間、定期的なメンテナンスによる停止時間(固定)を除いた時間	-	運転時間稼働率: 100%	国土交通省 関東地方整備局 河川部河川環境課	
8	湿地や河口干潟再生等の自然再生	自然再生事業として、水質浄化等に資する湿地や河口干潟再生等を実施する。	-	-	当該河川における各自然再生事業の予定事業期間に基づく設定		-	当該河川における各自然再生事業の予定事業期間に基づく設定	-	箇所数: 39箇所	国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川環境課	
9	合併処理浄化槽の設置促進	浄化槽設置に係る補助事業を効果的に活用するとともに、各種啓発活動を行い、単独処理浄化槽及び汲便槽から合併処理浄化槽への転換や、高度処理型浄化槽の設置を促進する。	生活排水対策を進めるため、東京湾流域17市町が行う浄化槽設置に係る補助事業に対し、助成を実施 ①通常型浄化槽(転換)132基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)699基 ③転換補助(上記の内数)537基 (平成24年度)	①通常型浄化槽(転換)116基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)548基 ③転換補助(上記の内数)459基 (平成25年度)	-	県内東京湾流域17市町	①通常型浄化槽(転換)197基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)1,009基 ③転換補助(上記の内数)852基 (平成25年度～平成26年度): 2カ年累計	-	①通常型浄化槽(転換)65基 ②高度処理型浄化槽(新設、転換)711基 ③転換補助(上記の内数)484基 (平成27年度予定)	-	千葉県環境生活部	
10	東京湾総量削減計画の周知と啓発	東京湾総量削減計画の各種取組の周知、啓発等を行い、汚濁負荷量の削減に努める。	・第6次及び第7次東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットの配布や、船舶を用いた東京湾視察会の開催など、啓発活動を実施した。	・第7次東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットやクリアファイルの配布や、船舶を用いた東京湾視察会の開催など、啓発活動を実施した。	-		・第7次東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットやクリアファイルの配布など、啓発活動を実施した。	-	・第7次東京湾総量削減計画の削減目標を着実に達成させるために、一般県民向けの啓発用パンフレットやクリアファイルの配布等を実施する。	-	千葉県環境生活部	